

令和6年度「女性活躍推進セミナー」開催要項

1. 趣 旨

「女性活躍」は重要な社会課題と位置づけられ、様々な施策が進められてきたものの、就業形態や人材登用、賃金、家庭や地域での役割等、多くの領域においてジェンダーギャップ（男女間格差）が未だに残っています。そして男女間格差の度合いや具体的な課題、格差を解消するために求められる取組は、組織の種類や規模、地域の特性等によって異なります。

このセミナーでは、「女性活躍」をめぐる、地方や中小企業の多様な実態と実践の実例を通じて、各々の組織や地域が直面する課題解決に向けてのヒントを得ます。あわせて、性別にかかわらず、能力や個性が尊重される社会を実現するためには何をすればよいのか、実装するための方策を考えます。

2. テーマ 「あらゆる領域で女性活躍を実現するために一地方、中小企業の取組から一」

3. 主 催 独立行政法人国立女性教育会館（NVEC）

4. 後 援 内閣府男女共同参画局、文部科学省、独立行政法人労働政策研究・研修機構、
一般社団法人日本経済団体連合会、公益社団法人経済同友会、
全国中小企業団体中央会、一般社団法人国立大学協会、日本私立大学団体連合会

5. 方 法 オンライン形式（YouTubeによるオンデマンド動画配信）

6. 日 時 令和6年11月25日（月）～12月4日（水）

7. 対 象 企業・自治体・大学等の役員、管理職、人材育成担当者、男女共同参画・女性活躍
推進担当者等及びDE&Iに関心がある方 150名程度

8. 参加費 無料（ただし、通信にかかる費用は参加者負担）

9. 内 容

鼎談「ジェンダーギャップ解消で変わる組織と地域」（約90分）

「都道府県別ジェンダーギャップ指数」（地域からジェンダー平等研究会監修）の「経済」「行政」の2分野で第1位になった鳥取県と、ジェンダーギャップ解消に向けて職場・地域・家庭を包括した施策を進める豊岡市。この2つの自治体は、庁内の組織改革として何から始めたのか。そして施策の展開によって、事業所や地域にどのような変化があったのか。女性活躍/DE&I推進企業への豊富な取材経験から導き出された共通課題も踏まえ、ジェンダーギャップの解消に向けた戦略とその先の展望について伺います。

講 師 片山 善博 大正大学地域構想研究所所長、元鳥取県知事

中貝 宗治 一般社団法人豊岡アートアクション理事長、前豊岡市長
浜田 敬子 ジャーナリスト

10. 申込方法

(1) 申込方法

下記 URL 掲載の専用申込フォームからお申込みください。

https://www.nwec.go.jp/event/training/g_soshiki2024.html

* 同じメールアドレスで複数の受講者を登録することはできません。

* 参加決定通知等、セミナーに関する案内はメールで送付します。

ml.soshiki@nwec.go.jp からのメールが受信できるアドレスを入力してください。

* 申込後の完了通知メールが届かない場合は申込が完了していない可能性がありますので、担当までお問合せください。



(2) 申込受付期間

令和6年11月1日（火）～令和7年11月18日（月）15:00

(3) 参加決定

結果及び視聴用 URL を申込フォーム記載のメールアドレスに通知します。

11月22日（金）までに連絡がない場合はお問合せください。

11. その他

(1) プログラムについて

感染症、気象状況、天災、官公庁からの指示、その他主催者が研修を安全かつ円滑に実施することが困難と判断した場合には、やむを得ずプログラム内容の変更又は開催を中止する場合があります。なお、これらの情報は、随時NWEC ホームページでお知らせします。

(2) 問合せ先

独立行政法人国立女性教育会館 事業課 女性活躍推進セミナー担当

〒355-0292 埼玉県比企郡嵐山町菅谷 728

Eメール：ml.soshiki@nwec.go.jp TEL：0493-62-6724（平日9:00～17:00）

お問合せはできるだけメールでお願いいたします。